

## 成果報告書1：海洋教育のデザイン

1 学校名 宮崎県串間市立市木小学校

2 活動テーマ名 未来の市木を考える パート②

3 実践の概要・ねらい

海洋教育科において、本地域の豊かな自然と海を生かした体験活動を通して、海や自然にさらに親しみ、ここに生きる人々と交流を図り、未来の市木を考えることのできる児童を育てていく。そこで、4つのコンセプト（親しむ・知る・利用する・守る）を海洋教育科を中心に、くしま学や関連教科等を総合的・横断的に教育課程を編成する。

4 実践計画

① テーマ・概要・活動計画、教科等との関連

a 海に親しむ

- 海辺を歩く ～ 漂着物と海辺の自然（5月：行事）
- 遊ぼう ～ 乗船体験（5月：行事）  
サーフィン体験（7月：クラブ）  
カヤック体験（9月：総合的な学習の時間）

b 海を知る

- 見学に行こう ～ 漁港見学体験（10月：行事）

c 海を守る

- 海を守るために ～ これまでの学習を生かして
- 海を守る仕事 ～ 環境を守る・海を守る人々を通して

d 海を利用する

- 海（自然）を生かした取組 ～ 未来の市木を考える

② 実践の評価について

「海を守る」「海を利用する」ことに視点をあて、昨年度学んだことをもとに、一人一人が身近な自然を守っていくためにできることは何かを考え、行動しようとする児童の育成に取り組むことにした。児童は海洋教育科の学習を通して様々な考えや思いを抱くことになる。その考えや思いを発信し周囲に伝えていくことで、美しい自然豊かな「市木」を持続させていこうとする意識と行動力を児童に身に付けさせることができると考えた。このことは、将来への見通しをもつと共に、郷土やそこに住む人々を思いやる心を育むこととなり、「キャリア教育」の一面を担うという面でも意義深いと考える。

## 5 今年度の実践

### ① 計画からの追加・変更点

#### ○ 変更分

| 変更前                       | 変更後                                   |
|---------------------------|---------------------------------------|
| 海に親しむ<br>カヤック体験（9月：海洋教育科） | 海に親しむ<br>SUP体験（9月：海洋教育科）              |
| 海を知る<br>漁港見学体験（10月：行事）    | ※「海を守る」「海を利用する」の分野の<br>活動へ変更（下の追加分参照） |

#### ○ 追加分

|        |   |
|--------|---|
| 海を守る   | 海上保安部見学（6月：総合的な学習の時間）<br>海のロマンの話（6月：道徳）                           |
| 海を利用する | 海上交通の話（6月：総合的な学習の時間）<br>海事普及事業（9月：総合的な学習の時間）<br>塩づくり見学（10月：海洋教育科） |

※ その他、活動の詳細については、補足資料「単元計画一覧」参照。

### ② 実践の成果

- 身近にある自然の素晴らしさに気付き、積極的に海に係わろうとする姿勢を養うことができた。
- 海の世界やそこにつながる川・山の環境を調べ、体験活動を通して、環境問題や自然を守る方法について知ることができた。
- 体験活動を通して学んだことや気付いたことなどをまとめ、発表することで、自分たちの行動を振り返り、未来の市木を守るために積極的に考えることができた。

### ③ 次年度への課題

- 児童が学んだり感じたりしたことを周りに発信することに対する自主的な活動の推進

## 6 主な連携機関及び内容

- ・乗船体験・・・幸島周遊船長
- ・水質調査・・・日南保健所
- ・海上保安部見学・・・宮崎海上保安部
- ・海上交通の話・・・フルノ九州販売 仁田さん
- ・サーフィン体験・・・市木応援団、プロサーファー

- ・アカウミガメ放流・・・アカウミガメ保護員 田代さん
- ・海事普及事業・・・東京海洋大学、船長協会
- ・SUP体験・・・宮崎ライフセービングクラブ 藤田さん
- ・塩づくり見学・・・市木応援団 渡邊さん
- ・みずべ愛・廃油キャンドルづくり・・・環境アドバイザー 河野さん

3～6年「未来の市木を考える パート②」

【ねらい】

海洋教育科において、本地域の豊かな自然と海を生かした体験活動を通して、海や自然にさらに親しみ、ここに生きる人々と交流を図り、未来の市木を考えることのできる児童を育てていく。そこで、4つのコンセプト（親しむ・知る・利用する・守る）を海洋教育科を中心に、くしま学や関連教科等を総合的・横断的に教育課程を編成する。

時 数 : 4月～3月 時間 (海洋教育科15時間、総合的な学習の時間 時間、道徳1時間、クラブ活動1時間、学校行事 時間)

関連教科等 : 総合的な学習の時間、道徳、クラブ活動、学校行事

- 目 標 :
- 身近にある自然の素晴らしさに気付き、積極的に海に係わろうとする姿勢を養うことができる。
  - 海の世界やそこにつながる川・山の環境を調べ、体験活動を通して、環境問題や自然を守る方法について知ることができる。
  - 体験活動を通して学んだことや気付いたことなどをまとめ、発表することで、自分たちの行動を振り返り、未来の市木を守るために積極的に考えることができる。

